

陸上貨物取扱業における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

| 2017<br>年<br>発生<br>月 | 時間        | 死傷災害発生事例                                                                                                                                                                              | 年<br>齢 | 労働<br>者規<br>模   |
|----------------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----------------|
| 1                    | 11～<br>12 | 配送先にて4t車のゲートのストッパーが外れたため、手で押さえて止めようとしたとき、パレットを動かしたときに指がストッパーに挟まった。                                                                                                                    | 25     | 100<br>～<br>299 |
| 1                    | 11～<br>12 | 4階作業場にてピッキング作業時、中軽量棚の下段の商品を取ろうとしゃがんだ際に、同時進行で補充作業をしていた補充担当者が、同じ中軽量棚の上部に仮置きしていた商品を誤って落下させ、被災者の頭に当たり負傷した。                                                                                | 42     | 100<br>～<br>299 |
| 1                    | 13～<br>14 | トラックの荷台で重さ20kg～25kgのダンボール箱を手積みした際に腰を負傷した。                                                                                                                                             | 50     | 10～<br>29       |
| 1                    | 6～7       | 運送納品作業において、冷凍食品40ケースを4台に分け、カートにて店内に運ぶ際、最初の1台目を押し上げようとしたところ、肉離れを発症した。                                                                                                                  | 48     | 50～<br>99       |
| 2                    | 11～12     | 倉庫内にて、フォークリフトで商品の載ったパレットをラックの2段目に格納する際、最上部の商品1ケースが載っていることを見落とした為、その商品がラックの枠にぶつかり落下し、左手にあたり負傷したもの。発生当初は、負傷箇所を固定し休業せずに勤務を続けその後もリハビリを続けていたが、1年経過しても回復が思わしくない為、今回手術をすることになり、休業が発生したものである。 | 50     | 50～<br>99       |
| 2                    | 15～16     | 工場内の準ライン作業工程で、自動車部品の包装作業中、部品の入った箱が右側より流れてくるのを、右手で止めようとして弾かれ、右手を負傷した。                                                                                                                  | 47     | —               |
| 3                    | 14～15     | 梱包作業所で梱包済みの小さめのダンボールを机からパレットに移動する際、肩幅より小さい幅のダンボールを持ち運ぼうとしたところ、大きさから予想できない重さ（15kg以上）があり、抱えきれず反動でパレットに置くときに腰を捻り、                                                                        | 54     | 50～<br>99       |

|   |           |                                                                                                                                 |    |                 |
|---|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------|
|   |           | 強い痛みが腰にはしった。早退後も強い痛みが引かず、コルセットでの腰固定やリハビリが必要となった。                                                                                |    |                 |
| 3 | 10~11     | 荷物を積んだカゴ台車をトラックから降ろし歩道に上げる際、被災者は1台目の後方から台車を押しており、2台目のカゴ台車を押すスタッフ2名は、前方の状況を確認せず歩道に上げるため強くカゴ台車を後方から押したところ、被災者の踵に2台目のカゴ台車が直撃し受傷した。 | 24 | 300<br>～<br>499 |
| 3 | 14~15     | 納品中、商品満載（ビール約300kg）のカゴを搬入する際に傾斜でバランスを崩し、商品を支えようとして足を踏ん張った際に股関節を痛めた。                                                             | 53 | 100<br>～<br>299 |
| 3 | 6~7       | 並走するベルトコンベアの間通路に立って、荷物を載せるローラーへ荷物を押し込むように仕分け作業を行っていた時、足元に置いてあった荷物につまずきバランスを崩して転倒した際に、右側の腰をベルトコンベアのフレーム部分にぶつけ負傷した。               | 47 | 50～<br>99       |
| 4 | 18～<br>19 | 荷台で空パレットの整理をしている時に、パレット引っ掛け棒を使って移動しようとしたところ引っ掛け棒が外れて、その反動で体勢を崩し、空パレットに右ひざが激突した。                                                 | 51 | 1～9             |
| 4 | 16～<br>17 | 請負先において、トラックの荷台からホームに荷物を運搬中に、通常はフォークリフトで荷降ろしをするが、トラックの荷台から手で下した木箱（約50kg）をトラックホームに持ち上げる際にバランスを崩し足に落下し、左足親指の爪が剥がれた。               | 21 | 50～<br>99       |
| 4 | 16～<br>17 | 出荷梱包エリアにおいて、商品の梱包作業をしていた際に、長時間・連続的に重量のある商品を梱包していたために、両腕に負担がかかり、左手親指および右手親指、薬指、小指に痛みとしびれが発生した。                                   | 59 | 30～<br>49       |
| 4 | 16～<br>17 | 小物払い出しエリアにて、ロケーション変更のためボルトの入った箱（1箱13kg）をパレットへ移し替えの作業中、右ひざを捻り半月板損傷を負った。                                                          | 36 | 30～<br>49       |
|   | 13～       | 出庫のため商品をとろうとしていた際、少し高いところにあったので、その下の高さ1.5mほどの商品の上に乗ってとろうとした。取る際に乗った商品のダン                                                        |    | 50～             |

|   |       |                                                                                                                                         |    |         |
|---|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------|
| 4 | 14    | ボールがくずれて落下し、右側から尻もちをつき強打した。床はコンクリートのため激痛が走ったが、その後は痛みが引いたので作業を続けた。しかし、パレットをひく際に痛みを感じるようになった。                                             | 35 | 99      |
| 5 | 10～11 | 倉庫内の職場において検品作業中、BOX商品5セット入り（約15kg）数箱を連続してローラーコンベアにのせる際に腰に痛みを感じた。重い荷物だったが、蹲踞（そんきょ）の姿勢をとらずに前屈みで持ち上げたため受傷した。痛みはあったが定時まで無理をして作業を続けた。        | 44 | 500～999 |
| 5 | 8～9   | 商品のピッキング作業中、飲料ケース（2リットルペットボトル6本入り、約15kg）1箱を持ち上げたところ腰に痛みが走り、腰椎捻挫をした。その後は荷物を持たずに済む作業に変えてもらい、そのあと通常に勤務したが、痛みがとれなかった。                       | 31 | 50～99   |
| 5 | 15～16 | 倉庫内での出荷作業中において、高さ180cm程積んである製品を下ろそうとして両腕で製品を持った時に、右肩に激痛が走った。製品は1箱3kgで、6箱を一度に持った。                                                        | 24 | 10～29   |
| 5 | 8～9   | 20フィートコンテナ内にて荷下ろし作業中（バラ積商品をパレットに積み付け）、商品を積み付けたパレットを車両後方に移動していたところ、荷下ろし前の商品が突然倒壊し、当該作業者の背中側から崩れてきた。その際、商品に押される形となり、前方に体勢が崩れ右膝をパレットに強打した。 | 20 | 100～299 |
| 5 | 13～14 | 事務所の移転の為、車庫にあるエアーコンプレッサーをフォークリフトですくって持ち上げトラックに載せようとしたところ、コンプレッサーの下部が丸くなっていたので、コンプレッサーが倒れて下に落ち、その反動でバウンドして荷物が本人の右足の先に当り骨折した。             | 49 | 10～29   |
| 6 | 8～9   | 倉庫1階の「BOXインダクション」作業場において、箱開けの補助作業を行っている時、箱開けした商品を、投入者側（右側）に押し出す際、腰に痛みが生じた。                                                              | 43 | 100～299 |
| 6 | 15～16 | 倉庫4Fにて徒歩で移動中、扇風機の配線を保護しているカバー（高さ約2.5cm）に足をかけ、躓き転倒してしまい、左足（膝）を打撲してしまった。                                                                  | 52 | 100～299 |

|   |           |                                                                                                                        |    |                 |
|---|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------|
| 6 | 7～8       | 弊社倉庫内において、商品の積み込み作業中、商品を持ち上げた拍子に腰を痛めた。                                                                                 | 38 | 30～<br>49       |
| 6 | 12～<br>13 | 折りコンに商品を詰め込む作業をしている時、コールドスプレー（480ml）を詰めようとしたところ、手を滑らせて商品を足の上に落としてしまった。                                                 | 37 | 300<br>～<br>499 |
| 6 | 17～<br>18 | 仕分けホームにおいて作業中、仮置き荷物の持ち上げた際、動作の反動で腰から背中に痛みがはしり、被災したものである                                                                | 47 | 50～<br>99       |
| 7 | 15～16     | 格納ラック間の通路内にて、パレット商品から商品を取るため、次の箱に差し掛かったところ、商品を取った右手が滑り、左手首に当たった。                                                       | 43 | 50～<br>99       |
| 7 | 5～6       | 仕分けホームにおいて引き込みローラーに引き込んだ荷物をストックするために持って運ぶ際ブルーボックスに足を引っ掛けて転倒し、左膝を地面に強打し被災したもの。事業場に出張作業中の被災。                             | 50 | 50～<br>99       |
| 7 | 15～16     | 営業所にて、タイヤの組替作業中にバランスを崩し、転がしているタイヤが転倒し脛を強打。その場では、大した痛みや腫れもなかったため、保冷材で冷やし、業務終了まで就労した。負傷日の夜になり、激しい痛みと腫れが出始めた。             | 32 | 100<br>～<br>299 |
| 7 | 6～7       | 仕分け作業時、荷物が積み込まれたカーゴテナーを2台並べ、荷物を降ろしていた。その際、右側のカーゴテナーを位置調整で動かした際、車輪が右足の甲部分にのり上げた。（安全靴未着用）                                | 40 | 50～<br>99       |
| 7 | 9～<br>10  | 1階入荷エリア7番レーンで、商品の検品作業中、レーン上のダンボールを引こうとしたときに、前方よりダンボールを押されたため、右手首を捻挫した。                                                 | 21 | 500<br>～<br>999 |
| 7 | 11～<br>12 | 敷地内倉庫前のスペースで、紅茶が入った紙袋（50～60kg）の積み降ろし作業中、上段の荷物を持ったときにバランスを崩してしまい、腰に激痛がはしり倒れ込んでしまった。原因は、バランスを崩した荷物の落下をかばったために起きたものと思われる。 | 51 | 10～<br>29       |
|   | 14～       | 冷蔵庫3階B棟荷捌場にて、当事者が1階より引取便接車の無線連絡を受け、予め出庫準備済の貨物から、対象の出庫（12kg）を別のパレットに移そうとしたと                                             |    | 10～             |

|   |       |                                                                                                                                                                                                                                       |    |         |
|---|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------|
| 7 | 15    | き、誤って手を滑らせた。貨物が落下しそうになったため、慌てて貨物の下に手を回し持ち直そうとしたところ、右手人差し指を挟み負傷した。                                                                                                                                                                     | 31 | 29      |
| 9 | 10～11 | いつもの通り2～4K破棄商材を1mほどの高さのトラック荷台に積み込む作業を10～20分続けたところ、肩が若干痛み出したが、途中でとめるわけにはいかず更に続けた所、前より一層痛みを感じたので仕事を中断し、そのまま病院に行き、右肩挫傷と診断を受けたものである。                                                                                                      | 26 | 500～999 |
| 9 | 4～5   | 被災者が降ろし場にて仕分け業務中、ベルトコンベアーからはみ出て運ばれてきた荷物が、被災者の腰部に強く衝突しその衝撃で前方へ転倒。それにより腰部を痛めた模様。                                                                                                                                                        | 41 | 50～99   |
| 9 | 0～1   | 持病の療養のため1ヶ月程休んでおり、職場復帰初日、勤務時間の間で午前中は主に空ダンボールを潰して片付ける業務を行い、午後は粗小物が入った箱の60cm程持ち上げ小物仕分機の方に引き込む業務に従事。箱の重さは大腿10～15kg程、重いものでも30kg未満、重い場合は女性スタッフと2人で作業を行っていた。作業中、特に発症するきっかけとなるような出来事は無かったが、翌日腰痛を発症、痛みで動きが取れず自宅で療養し、その後腰椎椎間板ヘルニアと診断を受けたものである。 | 58 | 100～299 |
| 9 | 23～24 | エリアにて、CMPに積まれた奥側の貨物を取ろうと、CMPの奥側の貨物を平らにならす際に、不安定な体制だったため、手前の貨物の角が、右胸に体重が掛かった状態で接触し、激痛がはしった。                                                                                                                                            | 52 | 100～299 |
| 9 | 19～20 | チルド庫内にて、店別仕分けの作業中、飲料ケース（1?×12本）2ケースが倒れそうになり、支えきれずに転倒、腰・足を痛めた。                                                                                                                                                                         | 30 | 50～99   |
| 9 | 7～8   | チルド庫内にて店別仕分け中、飲料ケース（1?×12本）2ケースが倒れそうになり、支えきれずに転倒し、腰と足を痛めた。                                                                                                                                                                            | 30 | 30～49   |
| 9 | 13～14 | 積込先営業所において、トラックの荷台にあがり、フォークリフトで荷台まで差し出された丸巻きの反物を積み込んでいた。1本20～30kgの重量があり、150本もの数量があったので、荷物を持って移動した際、腰に負担がかかり負傷した。                                                                                                                      | 51 | 10～29   |
|   |       | 倉庫内でのピッキング作業中に、棚から商品を引き出そうと商品下部に左手を差                                                                                                                                                                                                  |    |         |

|    |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |    |                 |
|----|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------|
| 9  | 13～<br>14 | し込み、右手で持ち上げ手前に引き出した際に、右手首に違和感を覚えたがその後も終了時刻まで作業を継続。翌日になっても右手首の痛みが治まらず、受診したところ捻挫と診断を受ける。                                                                                                                                                                                                   | 50 | 100<br>～<br>299 |
| 10 | 19～<br>20 | 倉庫内作業でコンベアに商品入りの段ボール箱（10kg前後の重さ）を補充する際に、手前のローラー本数が足りなくなった為に、コンベア部分に直接運ぶように指示があった。コンベアはローラーより高さが低い為、覆い被さるように中腰状態（先のコンベアに商品を放り込むような感じ）でほぼ1日作業をしていたところ、作業終了時より激しい腰痛にみまわれた。通常1-2名でやる作業であり、最初の2時間は1人で行っていた。2人でやることが多い作業である。                                                                   | 49 | 50～<br>99       |
| 10 | 11～<br>12 | お菓子の入ったオリコン（3kg）を台車から持ち上げ、ローラーに載せた際に腰に違和感があった。当日は違和感があったが就労就業時間まで作業を継続し帰宅、夜中に痛みが強くなり、翌日は動けず家で過ごし、後日病院を受診し、ぎっくり腰と診断された。                                                                                                                                                                   | 54 | 50～<br>99       |
| 10 | 3～4       | 5番シュート付近で粗小物仕分けをしている際、粗小物が入ったダンボール箱を引きずりながら積み込みするトラックへ移動した際、右足をホームから踏み外し、地面へ転落し右腕を強打したものの。                                                                                                                                                                                               | 31 | 300<br>～<br>499 |
| 10 | 16～<br>17 | 軽量ラックが並んでいる作業現場にて、ボルトのピッキング仕分け作業を行っていた。高さ100cmの棚からボルト80本（2～3kg／本）をカートが一番下に移動させた時に腰に痛みが走る。当日以降、痛み止め薬・湿布等して様子を見ていたが、痛みが治まらなかった。以上は、本人から派遣会社へ報告を行った内容となっており、後日派遣会社から初めて受けて知ることとなる。本人より話を聞いたことはなく、現在も本人から話を聞くことは出来ていない。よって、痛みがあった事実も把握していなかった。念の為、共に行っている現場作業者に確認を行ったが、腰が痛いなど聞いたことが無いと言っていた。 | 62 | 50～<br>99       |
| 11 | 17～<br>18 | 商品をパレットからカゴ台車に積み替え作業中に、背中から腰にかけて痛みを感じた。当日、翌日には病院に行かず経過観察をしていたが、痛みが引かず強くなってきたので、後日受診し筋筋膜性腰痛症と診断され約2週間の休業が必要と                                                                                                                                                                              | 38 | 50～<br>99       |

|    |           |                                                                                                                        |    |                   |
|----|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------|
|    |           | 診断された。                                                                                                                 |    |                   |
| 11 | 20～<br>21 | 事業所倉庫内で出荷商品をバース上に設置しようとして、大型商品（マットレス）を押している時に足が滑り、滑った足に力を入れた時に痛みが生じた。そのままアイシングで応急処置をし、夜間であったため翌日通院した。                  | 45 | 1～9               |
| 12 | 19～20     | 宅配便発送作業中、ダンボール2個（15～20kg）の荷物を持ち上げた際、右足ふくらはぎに激痛が走り、その場から動けなくなる。病院を受診したところ、右足ふくらはぎ肉離れとの診断を受ける。                           | 42 | 300<br>～<br>499   |
| 12 | 11～12     | 倉庫内にてピッキング作業中、商品を膝を使って担ぎ上げようとしたところ、右膝の上部に商品が強く接触し打撲した。                                                                 | 38 | 100<br>～<br>299   |
| 12 | 7～8       | 航空機に搭載されたULD（アルミ製の板に貨物が積まれ、ネットで固縛された状態）を開口部まで電動で動かし取り降ろす作業中に、ULD固定部のあたりに指を入れロックを外そうとしていたところ、ULDが動いたため指を挟み負傷した。         | 20 | 1000<br>～<br>9999 |
| 12 | 13～14     | 店舗に到着し、荷卸しを行う際に、ゲート上からカーゴ（ビール瓶6ケース位）を下ろそうとしたところ、カーゴが傾きバランスを崩して転倒してしまった。その際に左足がカーゴの下敷きになり、右手首と左足首をひねってしまい、道路に打ちつけてしまった。 | 47 | 100<br>～<br>299   |

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)